

## 令和2年度 消防長の目標宣言

部長メッセージ	消防長 和田健一郎
<p>近年、消防を取り巻く環境は大きく変化しており、大規模地震、豪雨災害、複雑多様化する都市型災害等の様々な災害に適切に対応することが求められています。</p> <p>我々消防は、あらゆる災害から市民の皆様の安全と安心を守るため、災害対応能力の向上に努め、消防車両・各種資機材を計画的かつ効率的に整備し、また、地域防災力強化のため消防団との連携をより強化し、消防責任を果たすために全力で取り組んで参ります。</p>	
部等の主な役割	部等を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防体制の充実</li> <li>・ 消防施設庁舎整備の推進</li> <li>・ 救急救命体制の充実強化・火災予防対策の推進</li> <li>・ 消防の連携・協力の推進</li> </ul>	消防総務課 警防救急課 予防課 警備第1課 警備第2課

部等の取組方針	
1	<p><b>【消防体制の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防水利施設整備計画に基づき、消防水利の脆弱地域に消火栓や耐震性貯水槽を計画的に整備します。</li> <li>・ 消防車両整備計画に基づき、消防（団）車両を計画的に整備し、あらゆる災害への対応に万全を期します。</li> <li>・ 未耐震の消防団車庫待機室を計画的に整備します。</li> <li>・ 人材の育成、教育訓練を推進します。</li> </ul>
2	<p><b>【消防施設庁舎整備の推進】</b></p> <p>大規模災害発生時においても消防力を維持するため、老朽化が進む消防署本署庁舎の整備について検討を進めます。</p>
3	<p><b>【救急救命体制の充実強化・火災予防対策の推進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救急業務の高度化に対応するため、救急隊員の資質の向上を図ります。</li> <li>・ 救急車が到着するまでの間に市民による応急手当ができるよう、応急手当普及啓発を促進します。</li> <li>・ 住宅火災から市民の大切な生命・身体・財産を守るため、住宅用火災警報器設置及び更新の促進に取り組みます。</li> </ul>
4	<p><b>【消防の連携・協力の推進】</b></p> <p>消防通信指令業務の共同運用について調査研究を進め、実現に向けた取り組みを進めます。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績値	令和元年度実績見込値	令和2年度目標値	所管課
18-101	消防水利施設整備事業	消防水利施設整備計画に基づく 消防水利整備箇所数	1,032カ所 (平成29年度)	1,033カ所 (消火栓1基整備)	1,034カ所 (消火栓1基)	1,035カ所 (消火栓1基)	警防救急課
18-102	広域幹線道路対応救助資機材 整備事業	救助資機材及びトンネル災害対 応資機材の整備	—	機材整備	令和3年度 整備	—	消防総務課
18-103	消防庁舎・施設整備事業	消防庁舎整備用地の取得	—	移転場所の 検討	候補地選定	合意形成	消防総務課

※令和2年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。